

平成23年度

第3回理事会・第9回常務理事会議事録

(社) 大分県臨床検査技師会

日時：平成24年3月30日(金) 18:30~19:40

場所：(株)正晃 会議室

出席者：理事 佐藤(元)、丸山、野中、宮本、吉村、疋田、森、佐藤(啓)、三浦、山本、安藤

欠席者：理事 宮子、境、河野、伊藤、山下、谷、立川、国原、藤、平子

監事 豊田、渡辺

第3回理事会の出席者は上記の如くであり、疋田理事より、定款22条の定数を満たしているため、理事会が成立する旨を宣言する。

議長 会長が行う

議事録署名人 三浦 邦彦 (アルメイダ病院)

野中 恵美 (大分記念病院)

* 報告事項は各部資料を参照してください。(重要事項のみ)

- ・ 技師連盟の加入者が少ないため加盟推進を行う。
- ・ 入会、退会届は各自が日臨技へ直接行うこと。
- ・ 日臨技へ生涯教育登録(5万円の申請)について確認する。・・4月より入力可能となった。
- ・ 会計の締めを4月5日に行う。4月24日に決算書(案) 予算書(案)を提示予定。
- ・ 組織部、学術部の研修会申請分承認。

[1] 討議事項

1) 事務所設立・定款変更・法人化移行申請について

不動産からの情報がいくつか入る予定。産業道路沿いに3階建て駐車スペース20台程度の物件あり。4月中に現地調査を行う予定。公益法人移行については一木先生に進捗状況を確認する。・・4月24日の経理会議時に進捗状況の説明予定。

2) 平成23年度大分県臨床検査技師会定期総会について(日時、場所、議案書作成等)

6月17日(日) 予定。場所は別府市の国際交流会館予定。議案書の作成を4月末までに各担当者をお願いした。

3) その他

- ・ 日臨技会長選挙および定期総会について

大分県の投票率、委任状回収率は低いものであり、今後の課題となった。定期総会は出席者、委任状の総数が過半数に満たずに散開となった。日臨技会長選は4月8日開票の結果、宮島 喜文氏(長野県)が当選した。

- ・ 創立60周年記念式典について

各県の記念式典が開催されているが、当会は平成25年1~4月頃に開催予定。

- ・日臨技精度管理事業・データ標準化事業システム（JAMTQC）について・・・H&T 社
現行ソフトのフロッピー渡しでは不具合が多く、ソフトの見直し、バージョンアップの時期となっているため解析委員会、標準化委員会では JAMTQC での解析を望んでいる。
初年度設定費用に 20 万円の費用が必要となる。2 年目以降は設定作業を各県で行えば無料となるが業者委託になれば 10 万円の費用が毎年必要となる。理事会にて承認を得たが、インターネット環境の無い施設への対応については今後の検討課題となった。

上記の件につき賛成多数で承認する。

以上、この議事録が正確であることを証するため、議長及び議事録署名人が次に署名する。

議 長 佐藤 元恭 印

議事録署名人 三浦 邦彦 印

議事録署名人 野中 恵美 印